

2024 年度 第 2 回 兵庫医科大学病院医療安全業務監査委員会報告書

医療安全業務監査委員会は、兵庫医科大学病院医療安全業務監査委員会規程第 2 条に基づき監査を実施しましたので、その方法及び結果につき以下のとおり報告します。

1. 監査方法

兵庫医科大学病院における医療安全に係る業務の状況について、病院管理者等からの聴取及び当委員会から事前提示を求めた資料を閲覧する等の方法によって監査を実施しました。

- ・日 時：2025 年 2 月 10 日（月）15 時から 15 時 50 分
- ・場 所：兵庫医科大学病院 1 号館 4 階 共用カンファレンスルーム②
- ・委員長：宮崎 浩彰（関西医科大学 理事長特命教授（医療安全担当））
- ・委 員：亀井 尚也（かけはし法律事務所 弁護士）
辰馬 勝（関西学院同窓会 顧問）

2. 監査実施項目

（1）業務状況報告

- ① 前回の業務監査委員会の提言に対する回答
- ② 医療安全管理部年間業務状況報告（医療安全管理責任者の業務報告も含む）
- ③ 医療安全審議委員会報告
- ④ 医薬品安全管理責任者業務状況報告
- ⑤ 医療機器安全管理責任者業務状況報告
- ⑥ 医療放射線安全管理責任者業務状況報告

（2）手術室で行われる手術に係る医療安全対策

- ① 医療安全業務監査委員会チェックリスト
- ② 医療上の事故事例の対応状況

3. 監査結果

（1）業務状況報告

- ① 前回の業務監査委員会の提言に対する回答

前回の本委員会の報告書で指摘していた診療用放射線の安全利用のための講習会の受講率向上については、病院長や放射線科部長のリーダーシップにより、かなり改善したことを確認しました。次回監査時に 2024 年度受講状況を報告してください。

- ② 医療安全管理部年間業務状況報告（医療安全管理責任者の業務報告も含む）

2024 年度の医療安全推進テーマである薬剤与薬方法の確認については、処方から与薬実施に至る一連の過程において関与する職員がダブルチェックを行い、誤投与防止を図っていることを確認しました。

また、2024 年度医療講演会は現地開催と e-ラーニングの併用とし、9 月末時点で 3 回開催され、1,800 名あまりの職員が受講されたことを確認しました。なお、今般の「働き方改革」推進の観点から、多くの職員が勤務時間内に受講できる環境を検討されることを期待します。

報告書確認サポートチームについては、既読率・未閲覧率向上のために医師を対象としたアンケート調査を行うなど、積極的に活動されていることを確認しました。報告書確認不足による診療遅延対策は世界的な課題であり、完全なシステム対策の確立は容易ではありませんが、効果的な施策が実施されることを期待します。

③ 医療安全審議委員会報告

委員会は報告された事案について協議し、必要な再発防止策を講じられていることを確認しました。また、高難度新規医療技術に関するインシデントについても必要な検討が行われていることを確認しました。引き続き個々の有害事象について十分な検討が行なわれることを期待します。

④ 医薬品安全管理責任者業務状況報告

医薬品安全管理については、医薬品の適応症の変更や添付文書の重要な変更などが医療安全ニュースに掲載され、院内周知が図られていることを確認しました。また、高濃度塩化カリウム注射製剤といった生命に影響しうる医薬品の適用外使用について医療安全管理部が管理し、関連する委員会に報告されていることを確認しました。引き続き医薬品安全管理の充実に努められることを期待します。

⑤ 医療機器安全管理責任者業務状況報告

医療機器管理については、内視鏡手術支援ロボットなどの先端医療機器を含め医療機器の保守点検が計画的に実施されていることと必要な医療機器研修の実施記録が各部門から適切に報告されていることを確認しました。

⑥ 医療放射線安全管理責任者業務状況報告

懸案である診療用放射線の安全利用のための研修については、月ごとの受講率を算出し、院内にフィードバックする取り組みを行うなどして職員に受講を勧奨し、2025 年 1 月初め時点の受講率が大きく改善されたことを確認しました。また、医療被ばくに関する線量評価が適切に行なわれていることを確認しました。引き続き医療スタッフが照射量に留意し、防護具の適切な利用ならびに被ばくに配慮した手技により、適切な線量で診療されることを期待します。

(2) 手術室で行われる手術に係る医療安全対策

① 医療安全業務監査委員会チェックリスト

手術室で行われる手術に係る医療安全対策については病院のガバナンスが保たれていることや、患者ならびに手術部位の間違いを防ぐために病棟や手術室前室での

安全確認に関するルールが確立し、適切に実施されていることを確認しました。また、手術室内での安全対策として、手術前ならびに手術開始時、退室直前にチームで安全確認を行っていることや急変対応のシミュレーション訓練、高度の手術手技における資格取得の支援が行われていることを確認しました。

今後も医療安全対策の見直しや立案により、手術室における医療事故防止が強化されることを期待します。

② 医療上の事故事例の対応状況

手術室で行われた手術に関するインシデントなどについて報告があり、詳細な検討により再発防止策が検討、実行されていることを確認しました。

4. まとめ

医療安全に係る業務について監査を実施しましたが、適正な管理が行われ、病院のガバナンスならびに医療安全管理体制が機能していることを確認しました。当委員会としては、引き続き改善活動について検証するとともに医療安全管理体制の強化や医療安全文化の向上が継続的に図られることを期待します。

2025 年 5 月 26 日

兵庫医科大学病院医療安全業務監査委員会

委員長 宮崎 浩彰

委員 亀井 尚也

委員 辰馬 勝